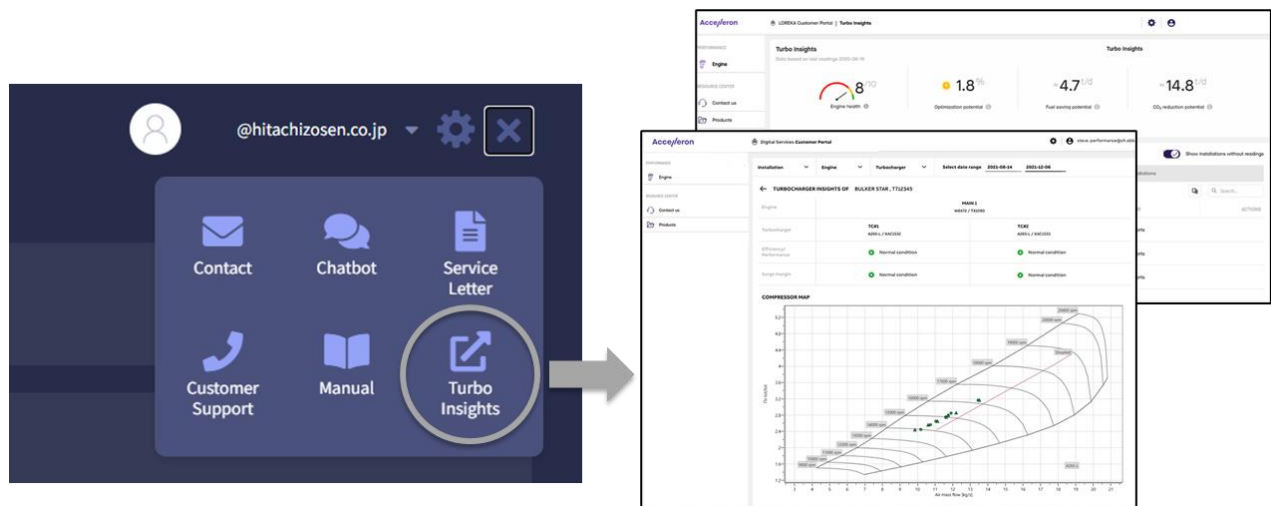


## 船用エンジンのデジタル分野連携に関する協業契約を締結 ～ 日立造船マリンエンジン、アフターサービスを充実 ～

カナデビア株式会社のグループ会社で、船用エンジンの製造やアフターサービスなどを手がける日立造船マリンエンジン株式会社（熊本県玉名郡長洲町、竹中 俊哉社長、以下、HZME）は、このほど、さらなるアフターサービスの充実を目的として、エンジン用過給機の販売などを手掛けるターボシステムズユナイテッド株式会社（東京都品川区、吉成 宏昭社長、以下、TSU）とデジタル分野での連携に関する協業契約を締結しました。

HZME は、船主や造船所を対象として、船用エンジンの性能解析や船速・燃費などの運航データを可視化するウェブアプリケーションサービス「HiZAS<sup>®</sup>VDA (Vessel Data Analysis)」を 2022 年に開発し、販売を開始しています。

TSU は、主に Accelleron Switzerland Ltd（スイス、以下、Accelleron）製の過給機販売などを手掛けており、今回の協業により、TSU が提供する Accelleron の過給機パフォーマンスツール「Turbo Insights」と HiZAS<sup>®</sup>VDA の連携が可能となります。これにより、HiZAS<sup>®</sup>VDA 上から Turbo Insights へワンクリックでアクセスできるようになり、エンジンと過給機の状態を一括で把握できるシームレスなデータ連携が可能になり、運航管理の効率化や精度向上が期待できます。



【HiZAS<sup>®</sup>VDA と Turbo Insights の連携イメージ】

HiZAS<sup>®</sup>VDA は現在、バルカー（ばら積み船）や VLCC（大型原油タンカー）コンテナ船など様々な船に搭載されており、トライアルも含め合計 80 台以上（2025 年 5 月末時点）の実績が

あります。船用エンジンにおいて、脱炭素化を目的として従来の重油から LNG、メタノール、アンモニアなどの代替燃料への転換に関する開発が進む中、HiZAS の今後の開発としても、代替燃料エンジンへの適用や機能拡張を進めています。

HZME は、HiZAS<sup>®</sup>VDA によるアフターサービスの充実を通じ、船用エンジンの予防保全や船舶乗組員による点検精度の向上、負担軽減、トラブル対応の迅速化など、海運・造船業界に貢献していきます。

なお、本件の概要は次のとおりです。

1. 契 約 先：ターボシステムズユナイテッド株式会社（東京都品川区、吉成 宏昭社長）
2. 契約時期：2025 年 6 月
3. 内 容：船舶データ解析のウェブアプリケーションサービス「HiZAS<sup>®</sup>VDA」と過給機パフォーマンスツール「Turbo Insights」との連携

(終)